



学校法人 志賀学園
平第一幼稚園
平成 30 年 3 月 1 日

寒さの中にも少しずつ暖かさを感じられる日が増えてきました。園庭の陽だまりに集う子どもたちの姿に春の訪れが近いように思われます。

3月3日は「ひなまつり」。桃の節句ともいいますね。「桃は邪気を払う力がある」と考えられており、ひな人形と桃の花を飾り女の子の健やかな成長を祈り、お祝いをする行事です。また、お供えするひなあられには色がついていますが、白色は雪、緑色は木々の芽、桃色は生命を表しています。寒い冬から暖かい春に向かう様子を表しています。

園では、3月2日にひなまつり会を行いひなあられを持ち帰りますので、ご家庭でお召しあがり下さい。

そして、3月21日は春分の日です。昼と夜の長さが同じ（実際には昼の方が少し長いというのが現代の認識）日で、この日にはご先祖様をしのび感謝の思いをささげるのに最も良い時とされ、今につながっています。お彼岸にはお子様を連れて日頃の無事に感謝し、お墓参りをしましょう。

さて、先日のドリームコンサートには、ご家族の皆様においでいただきありがとうございました。

もも組では、いろいろな楽器に触れ、ガチャガチャと鳴らしているうちにみんなのリズムと心が一つになって素敵な合奏が出来上がりました。

ばら組では、昔から歌い継がれてきた童謡を楽しく元気に発表しました。

すみれ組は、毎日メロディオンの練習をして、きらきら星、かえるの歌を上手に演奏しました。

さくら組は、アルト、ソプラノのパートに分かれ、素敵なメロディオン演奏を聴かせてくれました。音を楽しむのが音楽です。全ての子どもが音を楽しみ私たちもその音に楽しくされ、みんな感動を覚え、幸せな気持ちになりました。

素敵な音をありがとう。

これらの経験が、今後の子ども達の自信に繋がっていくものと確信しております。

まもなく、卒園、進級を迎えます。子どもたちと出会ってからの一年間、春、夏、秋、冬、どの場面を思い出してみても心の中が温かくなり、幸せな気持ちでいっぱいになります。今年度も、子どもたちや保護者の皆様と一緒にたくさんの思い出を紡ぐことができました。

この一年間、保護者の皆様には温かい、ご理解とご協力をいただきましたこと心より感謝申し上げます。

素敵な思い出をありがとうございました。

吉竹 芳江